

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負うことが想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。
絵表示の例	<p>「警告や注意を促す」内容のものです。</p> <p>してはいけない「禁止」内容のものです。</p> <p>必ず実行していただく「指示」内容のものです。</p>

●お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保存してください。

警告

水場禁止
乾燥機は浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けない。
感電・火災・故障・変形の恐れがあります。
乾燥機およびスタンドの室外への据え付けは、強風などで転倒の恐れがありますので室内に据え付けしてください。
やむをえずベランダなどに据え付けるときは必ずフックとくさりで丈夫な壁や柱のすぐ前に取り付け、スタンドの支柱をさびないワイヤー(ステンレス製針金など)などでベランダのさくなどにしっかり固定してください。また雨がからないようにしてください。

室外への据え付けかたについて

【良い例】

雨がからないようにしてください。

ワイヤーなどでしっかり固定する。

【悪い例】

ベランダのさくのの前には据え付けしないでください。
*転倒・落下の恐れがあります。

注意

組み立て、据え付けの際は、必ず手袋を着用する。
鋼板の端などでけがをすることがあります。
スタンドは、壁のすぐ前に設置し、くさり(スタンドに付属)にて壁や柱につなぐ。
*ベニヤ板や土壁などには取り付けしないでください。
*くさはりはたるませないでください。
*水平で丈夫な床面に設置してください。
乾燥機本体はスタンドにねじでしっかり固定する。また、据え付けた乾燥機にぶらさがらない。
本体の落下によりけがをすることがあります。



設置標準寸法

上部にスケールが印刷されています。洗濯機の外枠の寸法を確かめるときお使いください。

洗濯機、乾燥機の種類によりスタンドの設置寸法が変わります。横幅と高さを洗濯機の大きさに合わせて、奥行を乾燥機の大きさに合わせて調節してください。

表1 奥行の調節寸法

ご使用の乾燥機の種類(奥行寸法は代表例です。)	スタンドの奥行	スタンドの最小設置幅(表3参照)			
外枠の幅(mm)	乾燥容量	奥行(mm)	上棚の刻印	寸法(mm)	寸法(mm)
630	3.0kg	368	2	400	610
	3.5kg	439			
	4.0kg	436			
	4.5kg ¹	446			
	4.5kg ²	506			
	5.0kg	506			
650	5.5kg	516	3	430	650
	4.0kg	491			
	4.5kg	533			
	5.0kg	480			

1...DE-N45FX(2005年発売)、 2...DE-N45R7(1995年発売)

表2 高さの調節寸法

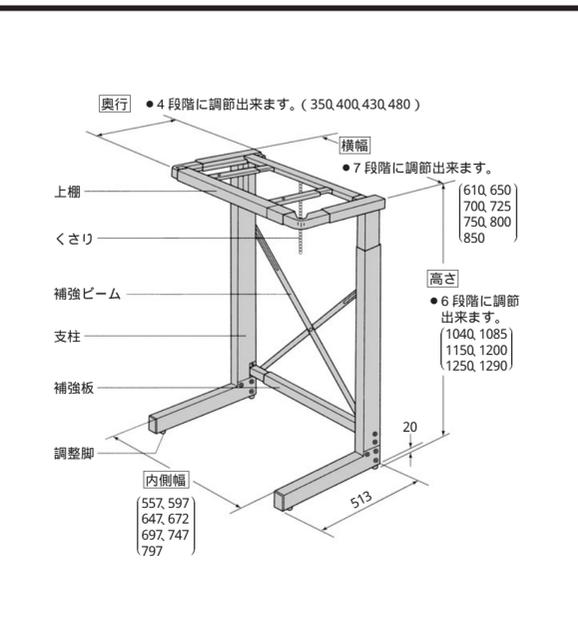
スタンドの高さと刻印	支柱の刻印	寸法(mm)
1		1040
2		1085
3		1150(出荷時)
4		1200
5		1250
6		1290

表3 横幅の調節寸法

上棚後部の刻印	補強板の穴番号	補強ビームのねじ締付位置	寸法(mm)
1	1	1番下の穴	610
A	A	下から2番目の穴	650(出荷時)
2	2	下から3番目の穴	700
3	3	下から4番目の穴	725
4	4	下から5番目の穴	750
5	5	下から6番目の穴	800
6	6	下から7番目の穴	850

ご注意
乾燥容量5.5kg/5.0kgの乾燥機(DE-N55FX、DE-N5CX、DE-N5AX、DE-N5S6、DE-N5S3など)を設置する場合は、横ゆれが多少大きくなります。強度上の心配はありませんがスタンドの高さを刻印5以下で使用されますと横ゆれは気にならない程度になります。

完成図と各部のなまえ 次のような部品が同梱されています。お確かめください。



- | | | | |
|--------|---|---|---|
| フック 1個 | ねじ 小 (長さ8mm) 9個・予備1個含む
十字穴付きトラス タッピンねじ 2種 4×8 ミソ付き | ねじ 中 (長さ12mm) 5個・予備1個含む
十字穴付きトラス タッピンねじ 2種 4×12 ミソ付き | ねじ 大 (長さ35mm) 5個・予備1個含む
十字穴付きトラス タッピンねじ 2種 4×35 ミソ付き |
|--------|---|---|---|

組み立てかた

出荷時は高さが1150mm、幅が650mm、奥行が400mmになるようにセットしてあります。

- 支柱を広げます。**
広げる幅が650mm、高さが1150mmになります。
- 上棚を取り付けます。**
支柱の上部両側に上棚後部を乗せながら、上棚前部を支柱上部にさし込みます。
上棚後部を支柱の前側の固定穴に合わせて付属のねじ小(4個)で取り付けます。
- 補強板を取り付けます。**
付属のねじ大(4個)で取り付けます。
●支柱の角穴に補強板の突起を合わせてください。
●刻印が前側にくるようにしてください。
- 上棚の奥行を調節します。(設置標準寸法の表1を参照ください。)**
スライドアームを固定しているねじAを外します。(1個・このねじは使いません。)
*奥行が400mmの場合は外す必要はありません。
上棚を設置する乾燥機の種類に応じた刻印に合わせて付属のねじ小(4個)で取り付けます。
- 高さを調節します。(設置標準寸法の表2を参照ください。)**
支柱を固定しているねじB(4個)を外します。
標準高さに応じた刻印に合わせます。
ねじBをもとどり締め付けます。
- 幅を調節します。(設置標準寸法の表3を参照ください。)**
下図の上棚前部、上棚後部のねじC(計4個) 補強板のねじD(1個)を外します。
補強ビームを固定している下側のねじE(2個)を外します。
*幅を610mmに合わせるときは、ねじFを外してカバーを取り除きます。
支柱を広げ(または狭め) 上棚後部と補強板のねじ穴を洗濯機の大きさに応じた刻印に合わせ、もとどりねじを締め付けます。
補強ビームの下側をその幅になる位置に付けかえ、ねじEを締め付けます。

据え付けかた

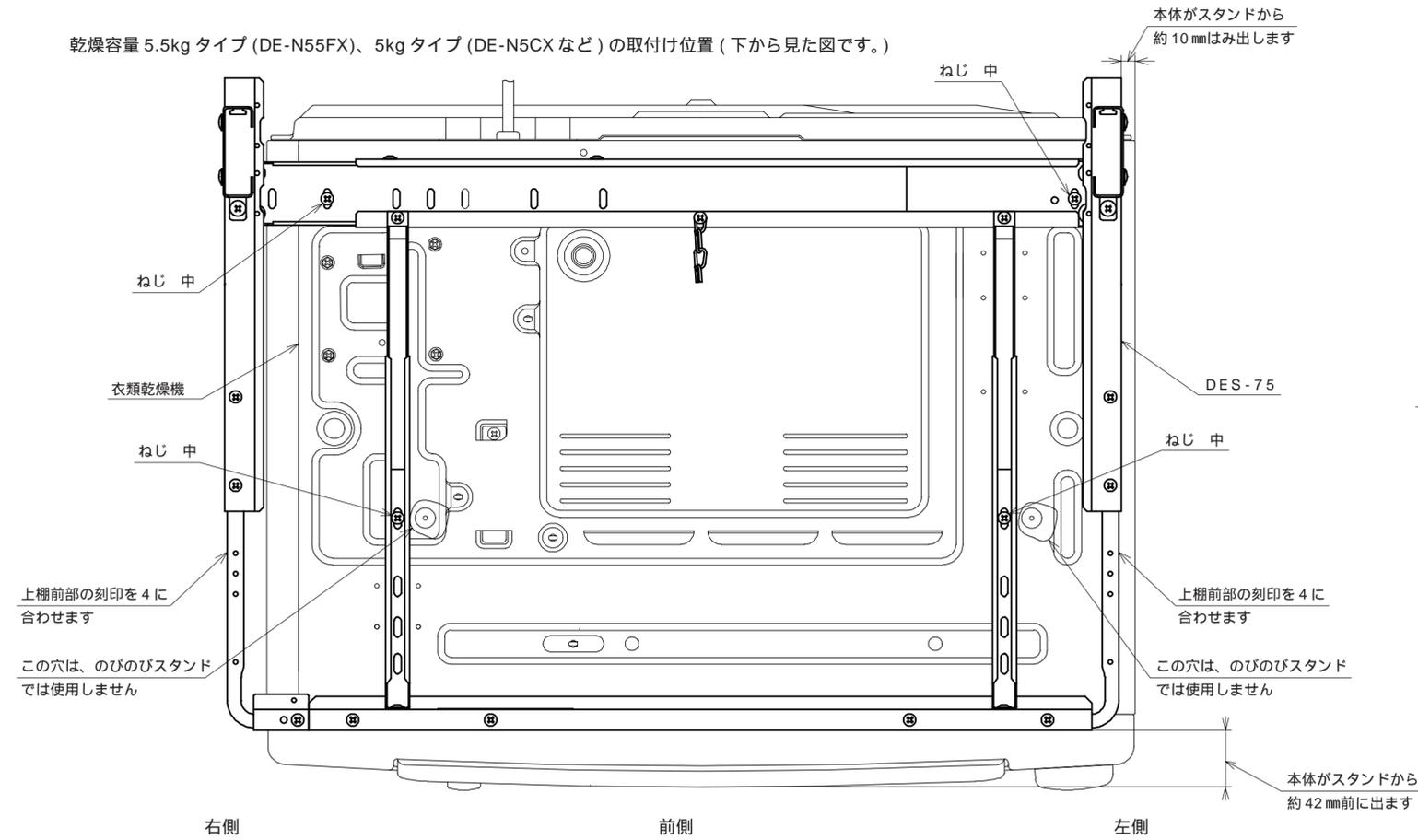
床面が平らでしっかりした湿気の少ない場所を選んでください。

- スタンドを設置します。**
転倒防止のため、壁のすぐ前に設置し、くさを付属のフックで丈夫な壁または柱に取り付けます。
●メタルス張り、ワイヤス張りなどの壁にフックを取り付ける場合、フックとメタルス、ワイヤスが接触しないよう右図のようにフックを取り付けてください。(電気設備技術基準第182条により義務づけられています。)
- スタンドのガタつきを調整します。**
スタンドがガタつかないように調整脚を調節します。
- 乾燥機を設置します。**
乾燥機を上棚に乗せ、4箇所穴位置を確認後、付属のねじ中(4個)で締め付けます。
●乾燥機の横幅よりスタンドの幅を大きくするときは、乾燥機をスタンドの左側によせます。

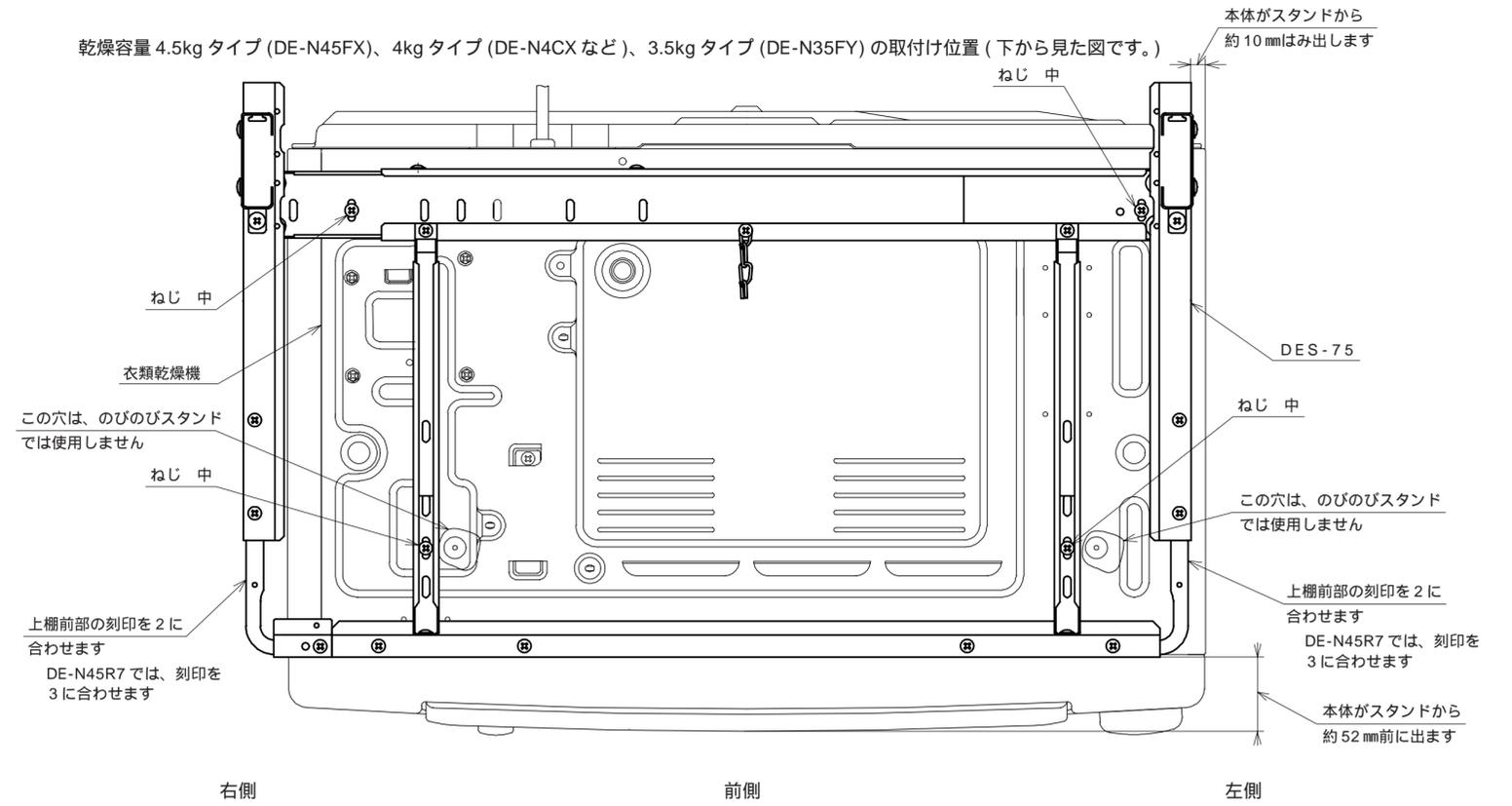
それぞれのねじをもう一度強く締め、組立具合を確かめてください。
●補強ビームを取り付けているねじ(4個)は仮締めにしてあります。必ず締めなおしてください。

衣類乾燥機の取付け位置図

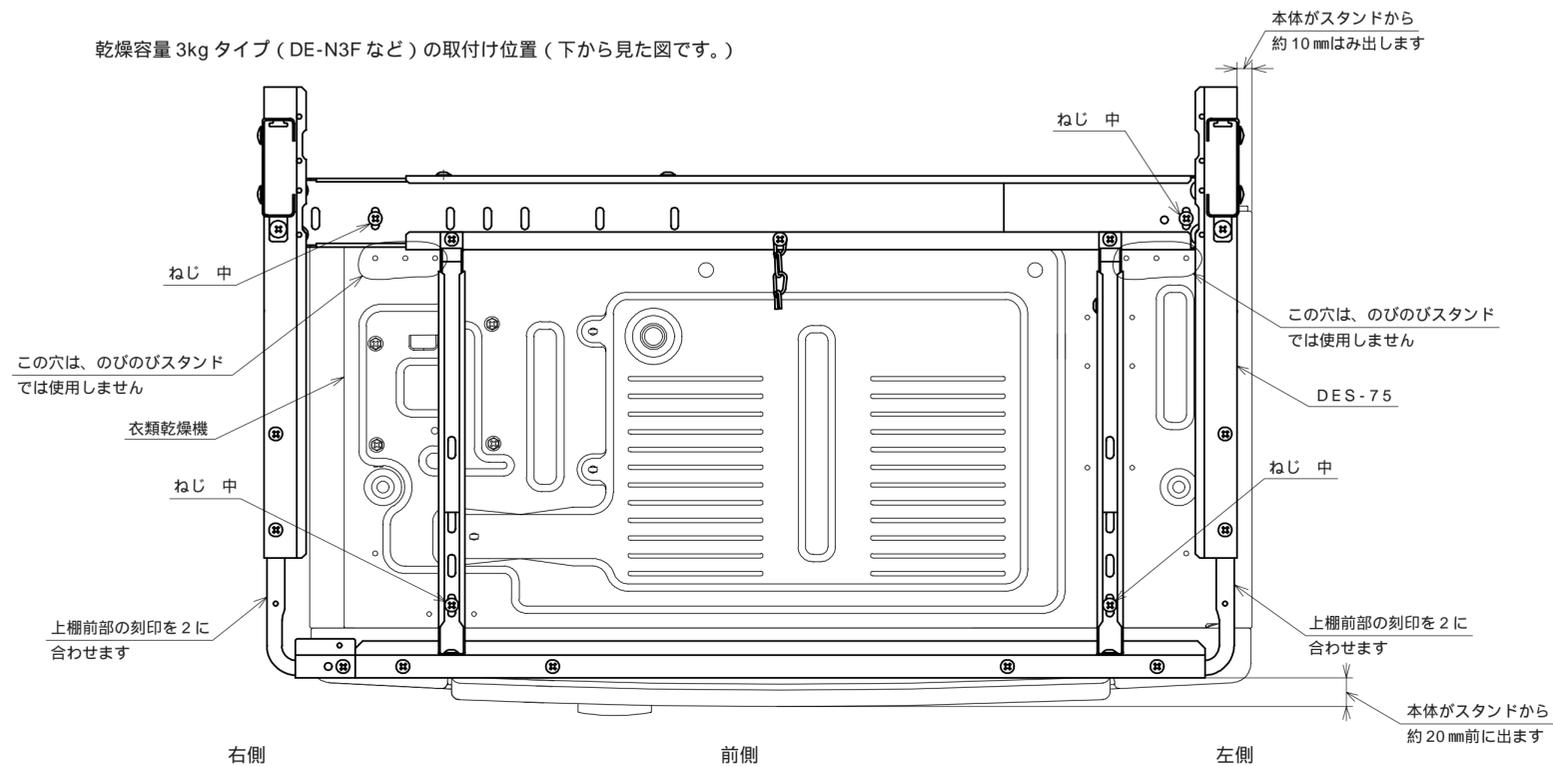
乾燥容量 5.5kg タイプ (DE-N55FX)、5kg タイプ (DE-N5CX など) の取付け位置 (下から見た図です。)



乾燥容量 4.5kg タイプ (DE-N45FX)、4kg タイプ (DE-N4CX など)、3.5kg タイプ (DE-N35FY) の取付け位置 (下から見た図です。)



乾燥容量 3kg タイプ (DE-N3F など) の取付け位置 (下から見た図です。)



備考

ねじ 中・・・乾燥機本体固定ねじ (4箇所)
(乾燥機本体を設置後、ねじ穴に合わせて締め付けます)

洗濯機 (全自動洗濯機、二槽式洗濯機) の横幅の大きさにより、スタンド右側がスライドします。

衣類乾燥機本体をスタンド左側によせて設置してください。